様式第１号（第５条関係）

年　　　月　　　日

**豊田市新生活向け賃貸住宅リノベーション支援補助金交付申請書**

豊田市長　様

住所

氏名

電話番号

E-mail

※法人その他団体にあたっては、主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名

　豊田市新生活向け賃貸住宅リノベーション支援補助金の交付申請をしたいので、豊田市補助金等交付規則第４条の規定により、下記のとおり申請します。

記

１　対象建物

|  |  |
| --- | --- |
| 建物名称 |  |
| 所在地 | 豊田市 |
| 最寄駅 | 線　　　　　駅　　　　　徒歩　　分 |

２　交付申請額　　　　　金　　　　　　　　　　円

３　添付書類

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 書類名 | 確認 |
| 別紙１-1 | 豊田市新生活向け賃貸住宅リノベーション支援補助金に関する同意書 | □ |
| 別紙1-２ | 対象建物概要書 | □ |
| 別紙1-３ | 対象住戸概要書　　　　　　　　　　□住宅図面（間取図）　□カタログなど | □ |
| 別紙1-４ | 工事計画 | □ |
| 別紙1-５ | 現況写真 | □ |
| 別紙1-６ | 施工計画書　　　　　　　　　　　　□見積書及び内訳書 | □ |

別紙１－１

**豊田市新生活向け賃貸住宅リノベーション支援補助金に関する同意書**

１　豊田市新生活向け賃貸住宅リノベーション支援補助金の制度内容及び補助金交付要綱を理解したうえで、同要綱を遵守します。

２　豊田市税を滞納していません。

３　市が本補助金の事務に必要な内容に関し、住民基本台帳の閲覧、市税の収納状況及び市税所得状況を確認することに同意します。

４　対象建物は、建築基準法その他の関係法令等に適合します。

５　対象住戸は補助金の額確定通知の日から10年間、民間賃貸住宅として適切に維持管理します。

６　補助金の交付決定通知の日から完了実績報告兼請求書の提出までに、対象世帯の入居者が確定していない場合は、補助事業者以外の宅地建物取引業者により対象住戸の対象世帯を対象にしたことが分かる入居者募集を開始し、入居者募集広告にはこの事業を活用している旨を明記します。

７　要綱に定める暴力団員でなく、また暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有していません。

８　豊田市からの求めに応じ、対象住戸の管理状況について報告します。また情報発信及び事業検証等、この事業の推進に向けた必要な取組みに協力することについて承諾します。

９　対象住戸又は対象建物を他の者へ譲渡する場合には、補助金の交付を受けるにあたり課せられている条件について、譲渡される者へ引き継ぎます。

１０　申請内容に誤りはありません。

上記の内容を全て確認しました。

なお、上記の内容に万が一違反した場合は、補助金を返還することに同意します。

年　　月　　日

補助事業者

氏名：

※法人その他団体にあたっては、その名称及び代表者氏名

補助事業者（申請者）以外に対象物件の共有者がいる場合は、豊田市新生活向け賃貸住宅リノベーション支援補助金の制度内容及び補助金交付要綱を理解したうえで同要綱を遵守し、同補助金の交付を受けるための申請に同意する旨の書類をご提出ください。

別紙１－２

**対象建築物概要書**

補助対象工事を実施する「対象建物」について記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 対象建物の名称 |  |

１　建物の規模・構造・用途

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 戸数・面積・構造等 | 備考 |
| 総戸数 | 工事前　　　戸　　→　　工事後　　　戸 |  |
| 階数 | 地上　　　　階　　／　　地下　　　　階 |  |
| 延床面積 | ㎡ |  |
| 構造 | 造 | RC造又はSRC造であること※ |
| 竣工年月日 |  | 築20年以上経過していること |

※RC造…鉄筋コンクリート造、SRC造…鉄骨鉄筋コンクリート造

２　その他の事業の活用状況

①今回申請する改修工事

　対象住戸における補助対象工事について、他の事業による補助金の活用予定がある場合は、ご記ください。（例：豊田市住宅省エネ改修補助金など。※前述の補助金は補助対象経費が重複しない場合は併用できますが、活用される事業の要件によっては、本事業の申請を受付できない場合があります。）

* 他の事業を活用する　　　□　他の事業を活用しない

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 | 事業主体 |
|  |  |
|  |  |

②建設時及び過去に実施した改修工事

建設時及び過去に実施された改修工事について、他の事業による補助金を活用された場合にご記入ください。活用された事業の要件によっては、本事業の申請を受付できない場合があります。

* 他の事業を活用した　　　□　他の事業を活用していない

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業の名称 | 事業主体 | 申請年度 |
|  |  |  |
|  |  |  |

３　工事着手前の外観写真

※申請日の3か月以内に撮影した写真

建物の全体が分かる写真を貼り付けてください。

撮影日：　　　　年　　　　月　　　日

|  |
| --- |
| 外観写真 |

別紙１－３

**対象住戸概要書**

補助対象工事を実施する「住戸」について記入してください。

対象住戸が複数ある場合は1部屋ごとに作成してください。

１　対象住戸の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 建物名称 |  |
| 部屋番号 |  |
| 補助事業完了時の床面積 | ㎡ |
| 対象住戸が空き家となった日 | 年　　　　　　月　　　　　日 |

２　補助対象となる子どもの安全措置

|  |  |
| --- | --- |
| 措置内容 | 施工箇所 |
| 玄関ドア及び玄関から居間に入室するためのドアにおける指はさみを防止するための措置（ドアクローザーの設置） | 玄関　　　　（　　　　　　　）箇所 |
| 居間　　　　（　　　　　　　）箇所 |
| その他　　　（　　　　　　　）箇所 |
| 居間のコンセント部における感電を防止するための措置（シャッター付コンセント等の設置） | 居間　　　　（　　　　　　　）箇所 |
| その他　　　（　　　　　　　）箇所 |
| 居間及び台所の吊戸棚等における地震対策のための措置（耐震ラッチの設置） | 居間　　　　（　　　　　　　）箇所 |
| 台所　　　　（　　　　　　　）箇所 |
| その他　　　（　　　　　　　）箇所 |

３　添付書類　次の書類をこの概要書に添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 住戸図面（間取図） | ・補助対象工事の施工箇所をプロットし、寸法を記載したもの |
| カタログなど | ・補助対象工事の内容や仕様がわかるもの |

別紙１－４

**工事計画書**

対象住戸が複数ある場合は1部屋ごとに作成してください。

１　補助対象工事

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 改修工事の名称 | 工事種別 | | 補助対象経費  （税抜） | 補助対象経費  ※市審査欄のため記載不要 |
| ●住戸部分 | | | |
| A）間取りの変更に係る工事 | ・複数の居室を一体の居室として改修する工事 | | 円 | 円 |
| ・和室の洋間化等に係る工事 | | 円 | 円 |
| ・テレワークできるスペースを設置する工事 | | 円 | 円 |
| B）設備の新設・改良工事 | ・台所設備の新設・改良　　　　限度額1,400,000円 | | 円 | 円 |
| ・洗面設備の新設・改良　　　　限度額　600,000円 | | 円 | 円 |
| ・ユニットバスの新設・改良※　限度額1,400,000円 | | 円 | 円 |
| ・収納設備の新設 | | 円 | 円 |
| ・水洗便所の新設 | | 円 | 円 |
| ・カメラ付きモニターフォンの設置 | | 円 | 円 |
| ・玄関の電子錠への交換 | | 円 | 円 |
| C）子どもの安全対策措置 | ・ドアクローザーの設置 | | 円 | 円 |
| ・シャッター付コンセント等の設置 | | 円 | 円 |
| ・耐震ラッチの設置 | | 円 | 円 |
| D）防音性の向上等に係る工事 | ・床の振動対策工事 | | 円 | 円 |
| ・壁の防音工事 | | 円 | 円 |
| ・窓の防音工事 | | 円 | 円 |
| 補助対象経費（住戸部分） | | 合計 | 円 | 円 |
| ●共用部分 | | | | 市審査欄 |
| a）改修工事 | ・エレベーターの設置 | | 円 | 円 |
| b）防犯性の向上に係る工事 | ・共用部分の玄関扉にオートロックシステムを設置する工事 | | 円 | 円 |
| ・共用部分に防犯カメラを設置する工事 | | 円 | 円 |
| c）利便性の向上に係る工事 | ・宅配ボックスの設置 | | 円 | 円 |
| 補助対象経費（共用部分） | | 合計 | 円 | 円 |

※要件：手すりの設置、チャイルドロックの設置

２　補助申請額

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 住戸部分 | 共用部分 | 住戸部分 | 共用部分 |
| ※市審査欄のため申請者記載不要 | |
| ①補助対象経費 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 1. 補助対象経費×1/2 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| ③補助限度額 | 1,000,000円 | 500,000円 | 1,000,000円 | 500,000円 |
| ④補助申請額（②と③の小さい方） | 円 | 円 | 円 | 円 |
| ⑤補助申請額合計（④の合計）  ※1万円未満切り捨て | 円 | | 円 | |

別紙１－５

**現況写真**

対象住戸が複数ある場合は1部屋ごとに作成してください。

補助対象工事を行う箇所ごとに、補助対象工事前の状況が確認できる写真を貼り付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事種別  （別紙１－５参照） |  |
| 施工前の写真 | |

別紙１－６

**施工計画書**

対象住戸が複数ある場合は1部屋ごとに作成してください。

１　施工者

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 |  |
| 氏名又は法人名 |  |
| 法人の代表者名 |  |
| 電話番号 |  |

２　工期等

|  |  |
| --- | --- |
| 工事請負契約予定日　※1 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 工事着手予定日　　　※2 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 工事完了予定日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 請負金額 | 円（税抜） |

※1　補助金交付決定後に工事請負契約を締結し、工事に着手することが可能となるため、申請日から30日以降の日付を記入してください。

※2　工事請負契約予定日以降の日付を記入してください。

３　添付書類　次の書類をこの施工計画書に添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 見積書 | ・補助対象工事の金額がわかるもの |